

いそファミ通信

5月号



テーマ：子供のワクチン

今年の4月から、乳児の BCG 予防接種は、各保健センターでの集団接種から市内の医療機関での個人接種に変わりました。

乳幼児が接種する予防接種は、ここ2～3年で種類も増え、保護者の方にとっては、どのワクチンをいつ接種したら良いのか？と迷われている方も多いと思います。当院でも各種ワクチンの予防接種を行っていますので、お困りのことがありましたら、医師またはスタッフへお気軽にご相談下さい。

子供の予防接種スケジュールをたてる前に知っておきたいこと

- ワクチンは、接種できる時期がきたら早めに受ける
- 前回のワクチンからの間隔を確認する。
(生ワクチン接種後は27日間、不活化ワクチン接種後は6日間あける。)
- ワクチンによって接種できる月齢/年齢や回数、接種間隔が違う
- お住まいの自治体によって接種方法(個別接種や集団接種など)が違うワクチンがある
- 個別接種のワクチンは、保護者が接種する医療機関を決めて予約をする
- 任意接種のワクチンでも公費助成をする自治体がある

ワクチンで防げる主な病気(VPD)とワクチン

ワクチンで防げる病気	ワクチン
ジフテリア・百日せき・破傷風	三種混合(DPT)ワクチン
結核	BCG ワクチン
ポリオ(小児まひ)	ポリオワクチン
麻疹(はしか)・風疹(ふうしん)	麻疹・風疹混合(MR)ワクチン
ロタウイルス	ロタウイルスワクチン
日本脳炎	日本脳炎ワクチン
肺炎球菌感染症(細菌性髄膜炎など)	小児用肺炎球菌ワクチン
ヒブ感染症(細菌性髄膜炎など)	ヒブワクチン ※

みずぼうそう(水痘)	みずぼうそうワクチン
おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)	おたふくかぜワクチン
ジフテリア・破傷風	二種混合(DT)ワクチン
B 型肝炎	B 型肝炎ワクチン
A 型肝炎	A 型肝炎ワクチン
子宮頸がん	子宮頸がん(HPV)ワクチン ※
インフルエンザ	インフルエンザワクチン

※ヒブ: インフルエンザ菌 b 型(Hib)

※HPV: ヒトパピロマウイルス

※任意接種でも、一宮市は小児肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチン、子宮頸癌ワクチンについて公費助成が受けられます。

(助成にはワクチン毎に対象年齢があります)

※ポリオワクチンの不活化ワクチンが、秋から導入される予定です。



お知らせ

平成 24 年 4 月 1 日から、第 2 種感染症における出席停止期間の基準が変更されました。

※ 第 2 種感染症とは、飛沫感染するもので学校において流行を広げる可能性が高い感染症のことです。

	疾患名	新	旧
追加	髄膜炎菌性髄膜炎	病状により学校医等において感染のおそれがないと認めるまで	
変更	インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児にあっては、3日)を経過するまで	解熱した後2日を経過するまで
	百日咳	特有の咳が消失するまでまたは5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで	特有の咳が消失するまで
	流行性耳下腺炎	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫張が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで	耳下腺の腫張が消失するまで